

## OFA第24回 沖縄県フットサルリーグ2025 要項 (案)

1. 名称 OFA第24回 沖縄県フットサルリーグ2025
2. 主催 (一社)沖縄県サッカー協会
3. 主管 (一社)沖縄県サッカー協会フットサル委員会、沖縄県フットサル連盟
4. 協力 未定
5. 期間 2025年6月22日～2026年3月31日
6. 会場 県内各地
7. チーム数 沖縄県フットサルリーグ(2025年度予定)
  - ・C1(1部)×1ブロック 9チーム 計9チーム
  - ・C2(2部)×1ブロック 7チーム 計7チーム 合計16チーム
8. チーム資格 チームは下記の条件をすべて満たしていることとする
  - 1) 沖縄県フットサル連盟規約及び沖縄県フットサルリーグ運営委員会(以下「運営委員会」という)決定事項を遵守するチームであること。
  - 2) 沖縄県内に所在地を有すること。
  - 3) 原則として18歳以上の健康な選手で構成されていること。
    - ※16歳以上、18歳未満は保護者の同意書が必要。
    - (18歳未満の選手主体で構成されたチームは原則として認めません)
  - 4) チームは10名以上の選手で構成されていること。
  - 5) 4名以上がフットサル審判員資格(4級以上)を有すること。
    - ※沖縄県フットサルリーグに参加するチームは、1名以上の3級審判員を有する事。
  - 6) 一般的なマナーを遵守できるチームであること。
  - 7) チームには、1チームあたり3名までの外国籍選手の登録を認める。
    - ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。
    - なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。
  - 8) リーグ加盟時に必ずスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
    - 9) 新規参入チームは最低2年間のリーグ参戦継続をすること。
9. 選手資格 選手は以下の条件をすべて満たしているものとする
  - 1) 当該年度(公財)日本サッカー協会フットサルチーム登録を行う。
    - ※毎試合時紙面又は電子媒体(タブレット、スマートフォン、携帯電話等)で選手証を提示する事。
  - 2) 大会チーム登録票、連盟加盟申込書、プライバシーポリシー同意書、スポーツ安全保険及び電子選手証(顔写真付)を出し、一部ずつ提出すること。
  - 3) 当該チーム以外のチームに登録されていないこと(2重登録の禁止)。
  - 4) 18歳未満の選手は保護者の同意を必要とする。
  - 5) 女子の登録(出場)を認める。
10. 追加登録 選手の追加登録・移籍追加登録
  - ① 選手及び役員の新規追加登録及び登録内容変更は、(一社)沖縄県サッカー協会に申請し、許可を受けた選手及び役員は、申請が受理された日から14日目より登録することができる。
  - ② 他の地域リーグからの移籍については、前所属チーム代表者の承諾書を添付の上、申請受理14日目から出場できるものとする。また、都道府県リーグからの移籍については、前所属チーム代表者の承諾書を添付の上、申請受理14日目から出場できるものとする。なお、追加登録の場合は、本人からの宣誓書を併せて提出すること。
  - ③ 追加登録(入替戦に伴う追加登録も含む)については、11月末日までに追加登録完了した選手のみ出場可能とする。(平成18年6月7日、日フ連第85号、フットサル登録に係るリーグの追加登録(新規・移籍)の改正についてによる。)
  - ④ 登録抹消された役員の再登録は認めない。
  - ⑤ 追加登録及び登録内容変更に関わる書式などについては、沖縄県フットサル連盟より取得すること。
  - ⑥ 提出した追加登録申請書(写し)を携帯すること。
11. 競技規則 当該年度(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による
  - ただし、以下の項目については本大会の規定を定める
  - ① ピッチサイズ: 原則として40m×20m。
  - ② 使用球: フットサル4号球。
  - ③ チームキャプテンは、関連する競技会主催者によって用意もしくは認められたアームバンド、または単色のアームバンドを着用しなければならない。それに、「captain」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語、文字も入れることができるが、単色でなければならない

12. 試合時間 試合時間は以下の通りとする

C-1)前半20分、後半20分(ハーフタイム5分)のプレイングタイム。

C-2)前半20分、後半20分(ハーフタイム5分)のプレイングタイム。

※同点の場合は、延長戦及びPK戦は行わない。

13. ユニフォーム等 試合時に着用するユニフォーム等の規定は原則として以下の通りとする

1)ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は本登録票に記載されたものを原則とし、参加申込書を受理した後の変更は認めない。

なお、C1のチームは背番号の変更も認めない。必ず登録票に記載された選手固有の番号を付けること。

(C1は選手固有背番号制、1～99までの整数とし、0は認めない)

**また、1番はゴールキーパーが付けることとする。**

3)背番号は1～99までの整数とし、0は認めない。判別しやすい色彩と大きさで、それぞれに重複しないこと。

4)布張りの場合は4辺をすべて縫い付け、フットサル委員会ですべて許可を得たもののみ認められる。

※布張りの色は、ユニフォームと**原則**同系色とする。またテーピングでの番号表記や、マジックペン等での番号表記は認められない。

5)フィールドプレーヤーとゴールキーパーは正、副それぞれに別色であること。

6)フィールドプレーヤーがゴールキーパーと入れ替わる場合(パワープレー時)、フィールドプレーヤーが着用するゴールキーパーシャツには、その競技者自身の背番号を付けなければならない。

尚、試合においてパワープレーをする予定のあるチームは、試合前にその旨を審判団に伝え、パワープレー時に着用するユニフォームを提示すること。

7)チームユニフォームのうち、シャツの色彩は、審判員と同一(黒)又は類似の色彩(紺など)を用いることはできない。尚、ショーツ・ストッキングについては、この限りではない。

また、エンブレム・広告などがついている各国代表・有名クラブ等のレプリカユニフォームは認められない。

8)ストッキング及びレガースは必ず着用しなければならない。

9)シューズは原則として室内用のものとし、ピッチ面に傷や汚れの付くものは認めない。

※体育館の試合においては、靴はキャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出ており**接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。**

**但し、ノンマーキングシューズは着色されたものでも施設が許可している場合は、着用可能とする。**

※トレーニングシューズ(底にイボイボがあるもの)などは体育館では使用できない。

※人工芝の試合会場においては、その施設の規定によるものとする。

10)ゴールキーパーは、長いトラウザーズを着用することが許される。

ただし、トラウザーズを着用する際は試合前に審判団のチェックを受ける事。

トラウザーズはポケット、ファスナーの付いていない安全なもののみ着用が許可される。

トラウザーズの色は原則として大会登録票に記載されたパンツと同色のものとする。

11)試合中、フィールドプレーヤー以外の交代要員(ベンチ入り選手)は、タイムアウト時等のフィールドプレーヤーと混在しない様、ピブス等の上着を着用すること。ピブス等は原則としてフィールドプレーヤーのユニフォームと色彩の異なるものとし、正しく着用すること。

首かけ等正しく着用しない行為は認められない。(C1、C2=必須)

12)その他の事項については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

13)上記に違反する者は当該試合には出場できないものとする。

14. 選手数 選手数は以下の通りとする

1)各試合のエントリー(ベンチ入り)選手数は役員4名以内(役員登録された者に限る)

及び選手14名以内(スターティングメンバーを含む)

2)試合開始時に3名に満たない場合は棄権扱いとする。※試合開始時5名に満たない事態を2回繰り返した場合、重いペナルティーを与えるものとする。

3)到着の遅れた選手については審判員の確認を得たあと出場を認める。

15. 警告退場 対象措置を受けた選手の扱いは以下の通りとする

1)本大会期間中に警告措置を累積で2度受けた選手は、次の1試合に出場できない。

2)本大会において退場措置を受けた選手は次の1試合に出場できないこととし、以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

3)一発退場での出場停止の場合でも累積警告は消滅しない。

16. チームの棄権 予定されていた試合を棄権した場合は以下の通りとする
- 1) 棄権試合の戦績は0-5とし、それまでの戦績から勝点3を剥奪する。
  - 2) 棄権を2度重ねたチームはリーグ戦より除名し、以後の試合は行わない。またその戦績は抹消する。
  - 3) 棄権したチームには、規律フェアプレー委員会にて決定した処分を履行する。  
※フットサル委員長、リーグ運営委員長及び副委員長にて行う。
  - 4) 除名されたチームが次年度リーグ戦への申込を行った場合、その扱いは沖縄県フットサル連盟で協議し決定する。
17. 勝点 勝=3点、分=1点、負=0点、棄権=マイナス3点
18. 順位 順位は以下の通り決定する
- ①勝点→②得失点差→③総得点→④当該試合の結果→⑤抽選、の順とする。
19. 入れ替え 前年度の成績により、原則として以下の通り入れ替えを行う
- 1) 原則としてC1が9チームとなるよう入れ替えと入れ替え戦を行う。  
(但し下記3)については九州各県決勝大会の結果により変更する可能性があります)
  - 2) C1の最下位チームがC2へ降格し、C2の1位チームがC1へ昇格する。  
※2026年度の県リーグ(カテゴリー、チーム数)等関しては改めて協議し開催する。
  - 3) C1優勝チームの九州リーグ参加や来期のリーグ不参加などにより、順位が空位になった場合は、下位チームの順位を繰り上げ、入れ替え戦を行う。
20. 九州リーグ入れ替え 九州フットサルリーグとの入れ替えについては以下の通りとする。
- 本大会のC1優勝チーム[(一社)沖縄県サッカー協会から推薦を受けたチーム]は、開催年度の九州各県フットサルリーグ決勝大会(兼九州フットサルリーグ入れ替え戦)へ出場の権利と義務を負う。但し(一社)沖縄県サッカー協会の推薦するチームに限る。
- ・C1 準優勝チームは2026年2月(予定)に行われる九州チャレンジカップに参加する権利と義務を負う。
21. 審判及び運営 審判の実施については以下の通りとする
- 1) 審判を割り当てられたチームはそれぞれ1名の審判員を派遣すること(帯同審判制)。
  - 2) 審判割り当て内容は、主審・第2審判とする。
  - 3) タイムキーパー・第3審判は運営側で行う。
  - 4) 審判員ワッペンを貼布した審判着一式(シャツ、ショーツ、ソックスとも黒色)を必ず着用し、審判証(写真付)を運営要員へ示すこと。  
※主審・第2審判・第3審判・TKは無資格者がその任に当たることはできない。
  - 5) リーグ登録チーム以外の審判員については交通費を支払う。(一律1,500円)
  - 6) 審判割り当てについては、審判委員会が派遣が必要と認めた時は、審判員を派遣する場合がある。
  - 7) 審判手当については別紙参照
- 運営の実施については以下の通りとする
- 1) 第1試合開始の90分前までに会場に集合し、ピッチの作成及び周辺の整備等を行う。
  - 2) 各試合において、審判員の確認(顔写真貼り付け済みの当該年度登録済み審判証の確認)、選手の確認(顔写真貼り付け済みの当該年度登録済み選手証の確認)、集合を行い、第3審判・タイムキーパー(両者とも当該年度審判員資格保持者による)・試合記録の記入及びボールボーイの配置をする。
  - 3) 警告累積と退場措置の確認を行い、当該選手が試合に出場しないようにする。
  - 4) 会場責任者の指示に従いまたは補助し、試合を円滑に運営しなければならない。
  - 5) 会場の清掃と片付けを行い、施設管理者へ報告する。
  - 6) 全試合終了後に試合結果等を所定の者(場所)へ送付する。
  - 7) 運食用具一式を次節運営チーム担当者に引き渡す。  
※警告退場者の確認を怠ることのないように。
  - 8) C1からC2の運営については、各試合の60分前までにマッチコーディネーションミーティングを行う。  
マッチコーディネーションミーティングは、各チーム代表者2名程度(監督と主将が望ましい)、当該試合の審判団(主審、第2審判、第3審判、タイムキーパー)、会場責任者(運営チーム責任者)からなる。
  - 9) その他の事項については会場責任者等に確認と報告を行うこと

22. 会場責任者 会場責任者については全試合とも沖縄県フットサル連盟運営委員会の委員及び沖縄県フットサル連盟の指名した者がこれに当たり、試合の円滑な運営を指示する。また担当した日程の試合結果等を(一社)沖縄県サッカー協会へ報告する。
23. 運営委員 各チームは、運営委員を最低2名選任しなければならない。運営委員は運営委員長の指示に従い、大会運営を行うものとする。運営委員は、所属チームの援助により会場の設営、運営並びに撤去を行うものとする。
24. 器物破損 試合中、練習中を問わず場内外の器物を破損した場合は、当該チームにおいて 弁済するものとする。併せて、場内外で、負傷が発生した場合は、当該チームの責任において 処置をし、(一社)沖縄県サッカー協会及び沖縄県フットサル連盟は一切の責任を負わない。
- ※場内の器物を破損した場合について、当該チームは、最優先で、会場責任者と会場施設側へ報告し、破損した状況を写真等で記録を撮り、加入しているスポーツ保険により修理弁済の手続きを行い、工事完了後、補修費用の弁済が完了するまで、逐一、会場責任者及び会場施設側へ報告すること。
25. 運営会議 運営会議は、通常行わないが、年2回程度の全体会議を開催することとする。  
なお、リーグの運営上、運営委員長が必要と認めた場合はその都度開催する。
26. 表彰等 各リーグ戦(C1・C2)優勝チームにカップ及び表彰状を授与する。  
なお、日本フットサル連盟が主催する大会に出場依頼があった場合は、上位から推薦するものとする。
27. 戦績表 沖縄県フットサル連盟ホームページに掲示する。戦績に訂正がある場合には、会場責任者へ申し出るかホームページ担当者へメールで連絡すること。
28. 加盟料 加盟料は以下の通りとし、リーグ戦開始までに前納することとする。  
**1) C1:90,000円、C2:85,000円。**  
2)棄権などにより除名になった場合でも返金は行わない。
29. 付則
- ①喫煙及び飲食等は必ず各会場・施設で規程された場所で行うこと(厳守)。
  - ②各チームは帯同審判を有し、当該年度フットサル審判資格を有する審判員を割当てられた試合に派遣すること。遵守できない場合はリーグからの除名もありえる。
  - ③チームは一般的なマナーを遵守すること。(サポーターについても責任を負うこと)
  - ④ピッチが設置された場所でのチューイング等の飲食を禁止する。(厳守)
  - ⑤上記以外の不測の事項については、運営委員会・又は大会規律・フェアプレー委員会で協議し決定する。
  - ⑥参加チームは県サッカー協会及び県フットサル連盟が主催・主管する大会・九州サッカー協会及び九州フットサル連盟が主催・主管大会のスタッフ・イベント大会には参加チームとして協力する義務を負う。
  - ⑦ストッキングはすね当てを完全に覆い、膝のところまで上げて着用すること。又、下部をカットする場合、ソックスの色はストッキングと同色となるようにすること。

**※詳細につきましては開幕前の代表者会議の際に決定します。**

※

審判手当	審判代	交通費
1級	¥4,000	¥1,500
2級	¥3,000	¥1,500
3級	¥2,000	¥1,500
4級	¥1,000	-

※TK・第3審判は一律0円とする